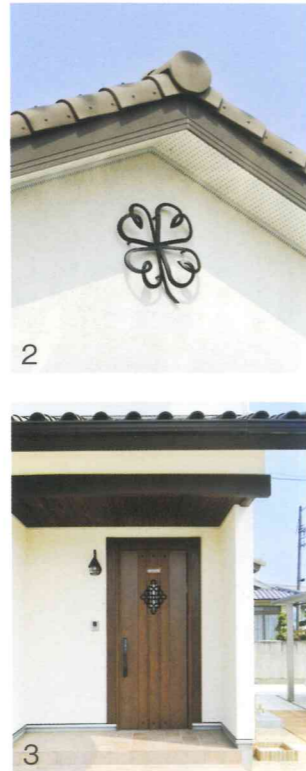


感性を生かす家
福山市 Sさん邸

家族構成 / 夫婦
土地面積 / 430.38㎡ (130.18坪)
延床面積 / 129.54㎡ (39.18坪)
建物工法 / 木造在来軸組工法



1. WB工法により1年中省エネができ、過ごしやすリビングではおだやかな時間が流れる。すぐ隣に客間である和室も続きひとつの空間をつくらせている。 2.3. 重厚さを感じさせる玄関扉も四葉のクローバーの飾りでかわいらしい印象に。妻飾りと玄関に四葉のクローバーを目印とした。 4. 玄関の照明がエレガントな印象に。窓から光も風も取り込むことができ、明るい雰囲気である人を出迎えてくれる。 5. Sさんご夫妻のお気に入りのシューズクローゼットに勝手口を設置、普段は勝手口から出入りしている。



好きなものを再確認できた家づくり

この家に暮らすようになってから、休日でも家で過ごす時間が多くなったというSさん。居心地の良さはリビングの塗り壁とWB工法が作り出す心地よい環境のおかげだ。夏の暑い日は換気口が自動で開き、床下の涼しい空気が循環させる。冬の寒い日は換気口が自動で閉じ、気密性を高め、外気温に直接冷やされない。自然な通気とにおいや湿気を透過することで、木造住宅の良さを引き出し、過ごしやすい空気をつくり出している。今までに比べクーラーを使う頻度が減り、それほど温度を下げなくても涼しい空気が循環するので、電気代の安さに驚いたそうだ。

ご主人とは感性や趣味が合うという奥さま。家づくりにおいても、安心して任せていた。そして、完成した家を見て、デザインからインテリアまでご主人の考えや好みを再認識。変わらず同じ価値観であることを嬉しく思ったそうだ。家づくりにはそんな幸せの「おまけ」もついてきた。

感性を生かす家

自社大工だからできる細かい気配りと最後まで徹底して良いものを追求するこだわり、過ごしやす空気をつくるWB工法。健康で居心地良く過ごせる家には、住む人の感性とつくる人々の情熱が込められている。

施工: 住建ホーム 有限会社橋本住建 会社の詳細は189p

